

公益財団法人 オイスカ FURUSATO ! 12 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

11 月 11 日（日）、香川県まんのう町の「尾の瀬山 オイスカ憩いの森」ヤマザクラ植林地で、補植活動と下草刈り、そして子どもたちのために「森のつみ木広場」を実施しました。

個人会員と四国電力総連や J R 四国労組はじめ協力企業・団体から参加いただき、素晴らしい秋空の下 100 名の方が作業してくださり、滞りなく無事に活動を終えることができました。また活動後は、温かいうどんとおにぎりを食べていただき、「おいしい。おいしい。」とお代わりをする方もおられました。うどん玉・出汁・天ぷら、それぞれ提供くださった皆様に紙面をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。

平成 22 年度から 5 カ年計画で、松枯等で荒廃した尾の瀬山に毎年ヤマザクラ植林を実施し、平成 28 年度から下草刈りを中心とする手入れを行っている「尾の瀬山 オイスカ憩いの森」。初回の植林地では、春にヤマザクラの開花も見られるようになり、少しずつ「憩いの森」に育っています。ぜひ皆様も足を運んでください。（池田）

ヤマザクラを植えました。
元気に育ちますように。



今年もたくさんの方にご参加者いただいたおかげで
楽しく環境整備を行うことができました！

第 23 回「山・林・SUN 体験」 ボランティア活動を実施しました



登るのは大変でしたが、
最後は笑顔でお参りをしました。



11 月 3 日（土）に研修生全員と、先生たちで金毘羅さんへ行きました。
金毘羅さんは日本の伝統的な神社で、四国では有名な場所です。この日は祝日もあったので、観光客がたくさんいました。表参道には、お土産屋さんや食べ物屋さんなどのお店が並んでいて、たくさん寄り道をしました。
金毘羅さんの階段は全部で 1368 段あります。最初は寄り道を楽しんでいたのですが、あまり疲れませんでした。徐々に階段だけになってきて、とても疲れましたが友達と一緒に頑張りました。頂上に近くにつれて気持ちが高ぶってきました。頂上に着いた時は大変だった気持ちがすっかりなくなり、とてもうれしかったです。そこでお参りをしました。また機会があったら行きたいです。（ミラ）

金毘羅さん参り

参事・早川 訓由氏 訃報

10 月 25 日（木）に、当センターの参事だった早川訓由氏が急逝いたしました。前日東京で行われた国際協力の日つどいに参加した翌日のことで、急な知らせに私たちも驚きを隠せませんでした。早川氏は 40 年以上オイスカに携わり、四国センターでは 36 年間勤務し、職員・研修生の先輩、また父親的存在でした。
11 月 17 日（土）に、当センターで早川氏のお別れ会をしました。たくさんの方が参加され、いろいろな人から愛されていたのだと感じました。
当センターにとっては惜しい人を失くしましたが、これからも前へ進んでいかなければなりません。早川氏の意志を受け継ぎ、これから私達、次世代が、より一層頑張っていきたいと思います。
最後に、今までありがとうございます。いつも笑顔で一生懸命だった姿を忘れません。これからもその笑顔で、オイスカを見守っていてください。



12 月の予定

月日	曜日	イベント名	主催・協力	場所
12 月 1 日	土	綾川クリーンアクション	綾川町男女共同参画会議	綾川町
12 月 2 日	日	日本語能力試験	国際交流基金 日本国際教育支援協会	高松市他
12 月 3 日	月	綾川町立陶小学校との交流 ソロプチミスト丸亀 クリスマス例会	綾川町立陶小学校	綾川町立陶小学校
12 月 4 日	火	さぬき市立造田小学校 交流	さぬき市立造田小学校	さぬき市立造田小学校
12 月 6 日	木	高松推進協議会幹事会 四国支部常任幹事会、研修修了生歓送会	高松推進協議会 四国支部	オークラホテル高松
12 月 8 日	土	研修生修了式	四国研修センター	四国研修センター
12 月 13 日	木	研修生 5 名 （オードリー・ジュタ・ミラ・ピョー・アリン） 帰国 所長会議	四国研修センター オイスカ本部	関西空港 オイスカ本部
12 月 14 日	金	農業技能実習生 配属	四国研修センター	（株）竹内農場
12 月 19 日	水	介護技能実習生 4 名 配属	四国研修センター	
12 月 20 日	木	研修生 1 名（ビオレタ）帰国 男女共同参画会議	四国研修センター 綾川町男女共同参画会議	高松空港 綾川町
12 月 28 日	金	仕事納め		

収穫感謝会 開催

11 月 17 日（土）に、綾川推進協議会主催による「第 7 回 収穫感謝祭」が、四国研修センター（以下、センター）で盛大に開催されました。綾川推進協議会の会員様やセンターのスタッフ及び研修生等、約 60 名の参加がありました。

開会の後、大方会長のあいさつ、12 月中旬に帰国する 6 人の研修生から帰国後の抱負（アクションプラン）について発表をし、皆様の前で立派な姿をお見せすることが出来ました。

懇親会では、17 名の研修生が 5 つのテーブルに分かれ、会員の皆様と日本語でこやかに交流をしました。アトラクションでは、研修生による「チキンダンス」等の踊りや、恒例となった三好東曜幹事のアフリカンドラムの演奏で大いに盛り上がりしました。

最後に川西副会長の閉会のあいさつで、楽しい収穫感謝祭が開きとなりました。（小野）



交流を何度もしているので、
会員さんとは、とっても仲良し！



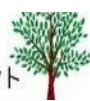
会員さんの前で帰国後の
抱負を発表しました。



「FURUSATO !」12 月号 発行
公益財団法人 オイスカ四国研修センター
〒761-2103 香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL 087-876-3333 FAX 087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

古本で！

「子供の森」計画サポートプロジェクト



オイスカ人材育成の一環

技能実習制度は、日本の人手不足を補う労働者としてではなく、自国での技術や知識をさらに日本で磨き、帰国後、地域の発展に貢献するものです。オイスカの实習生は、特に現地での訓練もしっかりおこなっているため、現場では日本人と遜色なく作業に当たることができると、高い評価を受けています。また、当センターで事前訓練を行い、朝の規律訓練から協調性や俊敏な動きを学び、生活も日本的な挨拶やテーブルマナー、ゴミの分別を経験することで日本人の考え方や習慣を理解することが出来ます。

当センターが、監理団体として受け入れている実習生の職種は現時点で農業だけですが、これから様々な職種を取り入れ、規模を拡大していこうと思います。実習先では、オイスカの研修センターでは学べない現場の専門的な知識、技術、日本人の働く姿勢、運営管理など、3年間の実習期間では足りない程、多くを吸収できると思っています。また実習生が日本の自国との懸け橋となるような人材に育ってもらえれば、受け入れて頂いた事業所様にも国際協力に携わる一翼を担って頂くこととなります。興味のある事業所様は当センターまでご連絡下さい。(矢野)

外国人技能実習生受け入れ



オイスカでは研修生、実習生関係なく規律訓練をします！様々な国に敬意を表し、自己を律し、協調性を身に付けます。



実習先では自炊！日本の食材を使った料理も勉強します。作れるようになると楽しい！



日本語は実習の基本！自国で勉強してもまだまだ十分な理解は難しいです。

インドネシアからやってきました！

これから日本で頑張ります！！

外部委託の介護技能実習生



ベラ アマ バユ セティア

ベラ、アマ、バユ、セティア 4人は外部からの委託で、11月中旬から四国センターで入国後講習を行っています。1ヶ月後、それぞれの実習先の介護施設へ向かいます。技能実習制度に「介護」が加わったのは昨年からで、まだまだ新しい職種です。実習生は資格要件に高い日本語能力が求められ、彼ら4人も母国で日本語を学び、すでに日常会話ができるほどのです。ですが、1年後にはさらに高い日本語能力が求められるため、入国後講習も日本語が中心です。またそれとは別に必須で介護講習も行っており、研修センターで他の研修生と切磋琢磨しながら、頑張ります。

オイスカ農業技能実習生



ヘリ フィイ ヨガ ダルウィン

ヘリ、フィイ、ヨガ (株)小豆島ヘルシーランド 配属 四国センターの農業技能実習生でも、果樹はじめての分野です。日本でも珍しいオリーブ栽培のノウハウを、3人力を合わせてしっかりと学びます。

ダルウィン (株)竹内農場 配属 1993年から実習生を受け入れてくださっていて、ダルウィンで21番目の研修生になります。肥育牛・野菜について学びます。

たくさんの経験をありがとう！！

広島研修旅行

11月20日(火)と21日(水)に、中部日本研修センターの研修生と一緒に、広島へ研修旅行に行きました。最初は「果実の森」というところでリンゴ狩り体験をしました。ここで初めて、「シナノゴールド」という、皮が黄金色のリンゴを食べました。甘くてとても美味しかったです。マレーシアのリンゴは小さいので、大きいリンゴをたくさん食べることが出来て嬉しかったです。

広島県支部の方たちと昼食を食べた後は、原爆資料館へ行きました。広島で起こった原爆被害について、とてもよく分かりました。戦争があると誰にも幸せになりません。平和な世界を作る気持ちを他の国の人にも伝えたいです。

次の日は、厳島神社へ行きました。帰ろうとした時に、海が引いて、運よく鳥居まで歩くことができました。本当にきれいな建物でした。2日間はとても短く感じましたが、いい勉強になりました。(トウ)



世界文化遺産の1つでもある厳島神社。日本の文化を堪能しました。



原爆が落とされた時の状況を聞いています。「語り部」の方から聞くことで、理解がより一層深まります。



今回の研修旅行を行うことができたのも、広島県支部の皆様のサポートのお陰です。貴重な体験をありがとうございました！

ようこそ！ 四国センターへ

10月に、オイスカ西日本研修センターの研修生が、11月に、オイスカ中部日本研修センターの研修生が四国センターにきました。それぞれ当センターとの合同イベントが目的でしたが、日本に来る前にマレーシアのサバセンターと一緒に研修した仲間久しぶりに会うことができました。また、スリランカやバングラデシュなど、四国センターにはいない国から来た研修生とたくさん交流ができました。新しい友達を作ることができて嬉しかったです。四国センターと2つのセンターでは研修内容が違うので、お互いのセンターについてもたくさん話しました。話しているうちに、実際に他の研修センターに行ってみようと思いました。

私は12月にマレーシアに帰りますが、他のセンターの研修生は、あと少し研修が残っています。これから諦めないで頑張ってください。国へ帰ったら立派なリーダーになれるようにお互い頑張りましょう。楽しい交流を、ありがとうございました。(アリン)



西日本センターの研修生と交流中。研修生が考えたいろんなゲームで盛り上がりました！

